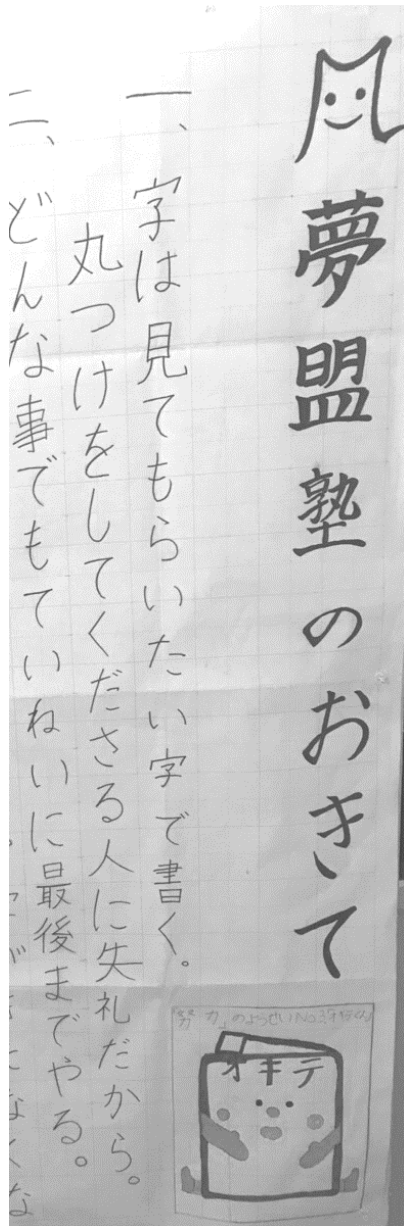


## 人への気遣い・心遣い



本部校に貼ってある「夢盟塾のおきて」(左写真) 私が作ったものではありません。当時、小 4(現小 5)の子が作ってくれたものです。全部で第 5 条まであります。その中でも私は第 1 条が好きなので紹介します。

字は見てもらいたい字で書く。  
丸つけをしてくださる人に失礼だから。

字を丁寧に書くことは大切なことです。でも、この第 1 条にはそれ以外にも、「人への気遣い・心遣い」がいかに大切か、という思いが込められています。

自分さえ良ければいい、なんて人間にならないで。人の幸せを喜び、人の不幸を悲しむ。そんな人間になってほしいです。その第一歩が、「人への気遣い・心遣い」です。

勉強ばかりしていたら、そんな部分が失われる？ そんな事よく言われますが、私はそうは思いません。授業中も、喋りたいから喋る、ではなく。集中している人に気を遣い、自分も頑張る。勉強を通じて「人への気遣い・心遣い」を学ぼう。そんなことを思いながら、生徒と、夢盟塾のおきてを見えています。

(塾長 小島正義)

### ◇残席状況 (4/3時点)

- ・本部校 → 新中3と新中1がほぼ満席。この学年の募集は、塾内生の友達紹介のみ受け付けることに切り替えます。
- ・高島校 → 中3増席しました！あと10席大丈夫です。ただし、募集制限している他の学年は、あと2ずつです。
- ・もりの里校 → 新中3あと5。新中1あと4。新小6あと4。新中2はほぼ満席なので友達紹介のみ承ります。



## 中学受験クラス(小3～小6)

### 金大附属中学受験の国語について

先月の「金大附属中学受験の算数について」に引き続き、国語のお話も書きたいと思います。長文は2つ。説明文と物語文が出題されます。

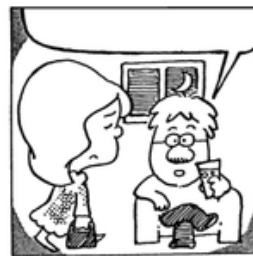
作文はここ数年、出題されていませんが、5年前までは、200文字以内の作文の問題がありました。当時の作文問題は、物語文の最終問題で出題され、「この物語文の続きを、自分で考えて書いてください」という問題が多かったです。今も、物語文の最終問題には「この後どうなったか、自分で考えて書きなさい」という20～50文字程度の記述問題がよく出ます。これは、ご存知の方もいらっしゃるかと思いますが、右の、東大の英語の過去問題で、漫画の続きを書きなさい、のオマージュ？マネ？です。金大附属中学の入試は、東大を意識した傾向にあります。物語文の続きを書く練習は塾で先生たちが添削します。一方で保護者の方々は、東大の問題を毎年ぜひ見てみてください。



1



2



3



4



## 高校受験クラス(中1～中3)

### 公立高校入試の平均点は263点！！

平成30年度公立高校入試の合格者平均点が、先日、県教育委員会から発表されました。2つ目の表には、各得点ゾーンにおける人数分布パーセントを2年分書きます。

年度	英語	数学	国語	理科	社会	合計
平成30年度	52.0	50.6	52.9	56.2	50.6	263
平成29年度	53	49	57	51	48	257
平成28年度	51	48	54	53	48	253
平成27年度	55	45	54	49	53	256
平成26年度	50	47	53	40	49	239
過去5年平均	52	48	54	50	50	254
過去10年平均	52	48	55	51	52	259

年度	0-49	50-99	100-149	150-199	200-249	250-299	300-349	350-399	400-449	450-500
30	0.2	1.6	5.0	9.9	17.5	22.9	20.0	19.2	3.7	0.0
29	0.5	5.0	9.2	13.1	16.7	19.7	17.6	15.3	2.9	0.0

今年度平均は過去5年間で最も高く、近年では平成24年度の267点に次ぐ高さ。上位層に当たる400点以上、350点以上も、昨年度と比べそれぞれ0.8%、4.7%も増加。250点以上も65.8%と例年の約55%よりも約10%多く、今年度の平均点の高さは得点下位者が少なかったからのようです。一方で、450点以上は3人未満でデータ上は0に。石川県の公立高校入試は、高得点は難しいが8割以上の受験生が200点以上を取れる、つまり、基礎・標準レベル問題の取りこぼしは、上位校受験を目指す受験生にとって命取りになるのです。



# 大学受験クラス(高1～高3)

## 2020年から変わる大学入試における「表現力」とは？

### 学力の3要素

- 基礎的・基本的な知識・技能
- 知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等
- 主体的に学習に取り組む態度

先月の画像と同じものを貼っていますが、今月は、2番目に書かれている「表現力」について。1番目に書かれている「知識・技能」を身に付け、それを元にして何を思考したのかを面接試験などでスピーチする試験が増えてきますが、そこで試されるのが「表現力」です。英語でスピーチという大学も多くなるでしょう。その際、いわゆる「ブロークン・イングリッシュ」で良いかということ、それは違います。面接試験なので、正式な英語、ちゃんとした文法に則った英語が求められます。当然ですが、日本語の面接だったとしても、同様に「正しい日本語」が求められます。伝わればいい、というものではありません。この「表現力」で必要とされるのは、相手にちゃんと伝えることはもちろん、正しい「表現」で伝えることが求められます。自由度が高くなる入試になっていく一方、型にガチガチにはめることが必要になる部分も多く出てくるのが今回の改革の難しい点です。



## 今月の本棚

### 5分後に 意外な結末

学研教育出版  
編集

学研教育出版

¥ 648

2013/12/3 発売



今月も生徒からの紹介。30本のショートストーリーをまとめたものですが、どれもこれも、あっと驚く大どんでん返しの結末が！大人が読んでもワクワクします。読書が嫌いな方も、無理なく読めます。この「5分後に意外な結末」は多くのシリーズがあり、「青いミステリー」「赤い悪夢」「黄色い喜悲劇」「黒いユーモア」「白い恐怖」の5つがあります(左は「青いミステリー」です)。どのシリーズから始めてもいいと思いますので、ゴールデンウィークの長期休暇、お子さんと一緒に読書で楽しむのも良いのでは、と思います。他にも、「5分後に思わず涙」「5分後に感動のラスト」などジーンとくるものや、「5分後に禁断のラスト」「5分後に驚愕のどんでん返し」などドキドキのものも。

### 1分間 心理テスト

■ライオンが入っているオリがあります。3ヶ所それぞれの位置に誰かを思い浮かべてください。

- 1.ライオンに乗っている人
  - 2.ライオンのオリの中にいる人
  - 3.周りでみている人
- さあ、誰でしたか？ ♪診断結果は最後のページに

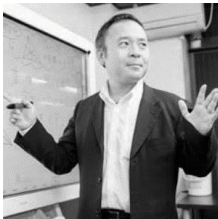
## スタッフ よもやま話



ここ数年、音楽は車の中でしか聴かなくなりました。運転中によく聴く楽曲として、J.S. バッハのオルガン曲集があるのですが、代表作とされている「トッカータとフーガ ニ短調」が流れると、この曲だけはスキップしてしまいます。というのも、5年程前この曲に偽作説あるいは習作説があることを知ったからです。どうやら1970年代にはそのような説が登場していたようです。それ故、偽作説に半信半疑ながらもあまり聴く気になれず、何年もスキップしていたのですが、先日、久しぶりに飛ばさないで聴いてみました。するとやはりバッハのオルガン・フーガなのにピカルディ終止ではなく変格終止であることや、私の聴き取り能力不足のせいもあると思いますが、対旋律の輪郭がはっきりしないことなどから、バッハが練りに練った曲ではないと確信しました。ちなみに今のところ、「パッサカリアとフーガ ハ短調」、大フーガと呼ばれる「幻想曲とフーガ ト短調」がバッハのオルガン曲の双璧だと思っています。（児玉）



「歩けなくなる前に、富士山が見たい…」そんなことを祖母に言われたもので、先日富士山まで行ってきました。5合目までの有料道路「富士スバルライン」も先日開放されたばかりで、7合目あたりから雪が残っている、理想的な富士山を拝むことができました。好天にも恵まれ、河口湖に写る逆さ富士もバッチリと。万葉集にて「ふじの嶺を高み恐み雨雲もい行きはばかりたなびくものを」と詠んだのは誰だったか（作者不詳？）、その歌も納得の神懸りな雰囲気を持つ、日本一の山であると実感しました。（原谷）



先月に引き続き、食のお話。食べることばかり（笑）。金沢市の中心街、尾山町にある「slow luck」は、尾山神社のすぐ横にある、ちょっと目立たないお店です。尾山神社横のスッポン堂の裏道入ってすぐ、というと伝わりますかね？ベジタブルバルの名に恥じぬ、野菜料理がドンドン出てきます。私の一番のお気に入りには、焼き野菜（だったかな？）をバーニャカウダーで頂く料理。野菜とお酒を楽しみたい、そんな方へオススメ。あ、バーニャカウダーは、ニンニクの匂いが気になる方はご注意ください！（小島）



- 思い浮かんだ人の位置＝その人をどう思っているのかが分かります。
- 1……あなたはその人のことを「尊敬」しています。
  - 2……あなたはその人のことを「嫌い」と思っています。
  - 3……あなたはその人のことを「どうでもいい」と思っています。

## 「ほーぷの使い方」「iワークの使い方」など配布中！

小学生の教材「ほーぷ」と、中学生の教材「iワーク」ですが、どのように使えばいいかを書いたマニュアルを生徒全員に今月配っています。宿題は何で、ノートに何をすればいいか、一覧にして書いてあります。お子さんを通じて保護者の方も一緒にご覧いただけたらと思います。今後も、他の教材について、学校ワークについてもマニュアルを作成いたしますので、ぜひご確認ください。